

筑前町教育支援大綱

【基本理念】 未来を担う子どもが主人公

ちくぜんっ子は
地域で活躍するもよし、
世界に羽ばたくもよし。

そして教育は未来への架け橋である。



文武不岐（学力・体力プラスオンリーワン）

「確かな学力、豊かな心、健やかな体」とともに、個性を光らせ、社会を生き抜く力を身につけ、また学校・家庭・地域が協働し、夢や志を持った子どもを育てます。

フードに学ぶ

筑前町には恵まれた風土と FOOD（食）があります。緑豊かな自然環境の中で育まれた食や文化を学び、町の基幹産業である農業を学び、先人たちが築き上げてきた歴史を学べる環境を整備します。

グローバルな人材育成

東京オリンピック・パラリンピックの開催等によるグローバル化にむけて、国立夜須高原青少年自然の家などを活用した地域間交流や国際交流の充実を図りつつ、国際理解教育を積極的に推進し、国際的視野を持つ人材を育成します。

平和を学ぶ

平和情報の発信基地である筑前町立大刀洗平和記念館を活用した平和学習を充実させます。忘れてはならない戦争の悲劇を通して平和の願いを後世に伝えるため、平和の大切さを育む取り組みを進めます。

“おかげさま”で育む郷土愛

筑前町に根付いている「おかげさま」の精神を受け継いだ、郷土を愛する子どもたちを育てます。また、昔ながらの近隣の人間関係を大切に「おかげさま」の精神で支え合い助け合う地域ボランティアやコミュニティスクールを推進します。

平成27年12月17日 筑前町長 田頭喜久巳